

イマドキのおやつ図鑑約300品! モダンなケーキからネオ和菓子まで。手土産にも!

SAVVY



月刊サヴィ

March 2024 3
特別定価 900 yen

Interview [大谷亮平 湊かなえ]



キャロットケーキ
パウンドケーキ
シュークリーム
タルト
ドーナツ
ジェラート
きんつば
チーズケーキ
どらやき
だんご
and more!

おやつ 図鑑

2024

WATCHING, LISTENING, READING

今月の、みる / きく / よむ

ART

VOL.67

『Kyoto Art for Tomorrow 2024』

京都府新鋭選抜展』

森 夕香 MORI YUKA

2016年、京都市立芸術大学大学院修士課程日本画専攻修了。実地に取材しての植物画や挿絵なども手掛けている。取材で訪ねたアトリエは山科に。@mori1227

今月の NEWSな人

このアーティスト、要チェック！

日本画を足場に

世界に溶け出すような絵を

取材・文／竹内 厚 写真／原 祥子



『Kyoto Art for Tomorrow 2024』

京都府新鋭選抜展』

開催中～2月4日(日)

京都文化博物館 3階展示室

TEL 075-222-0888 京都市中京区三草高倉 ⑨10:00～18:00(金～19:30)※最終入場共に30分前
 毎月 500円 ⑨www.bunpa.ku.or.jp/ 地下鉄烏丸御池駅から徒歩3分



体の中央から世界に溶け出すような右の絵を新鋭選抜展に出品予定。左のバージョンはまだ制作途中。



色の美しさはもちろん、いろんな素材感、違う質感を持った画材を同時に使っていくことが日本画の魅力だという。

森 夕香さんの絵には、ゆらゆらと形が溶けていくような姿が描かれたものが少なくない。違う次元に転生している途上でもあるかのような……。

「昔からよく考えているのは、自分の身体とそれ以外のものの境界って何だろうってことで。左脳を損傷して感覚だけで世界を把握するようになった人が、自分とお風呂の境界が失われてすごく心地よかったのに、回復につれてまた隔たりが生まれてきたという証言を読んだこともあって。私も一生、この自分の身体の中になんといけないのかなってちょっと窮屈に思う気持ちはあるから、境界を曖昧にしたり溶かしてみたり何かと体がつながったりという絵を描いているところがあります」

確かに、どこか肉体のくびきから解放されつつあるような絵画世界。一方で、手足の表現は指先まで細やかに描かれていることが多い。昔から身体表現に興味があり、ストリートからコンテンポラリーまでいろんなダンスを体験してきたというから、その影響もあるのかもしれない。

「身体感覚を作品にしていきたいということもありますけど、なんとなく構図が好きだなんてものから影響を受けてることも多くて。足はモチーフとしても好きなんです、なんででしょうね……」

たとえば、ポッティチェリのような古典絵画だったり、日本の春画だったりの足の形だけを参照したりするというから興味深い。大学では日本画を学んだことから、日本画の画材が並ぶ森さんのアトリエ。といっても、描かれるものはいわゆる日本画の枠には収まっていないような印象を受ける。

「現代的なことをやるぞ! って意気込んでこうなったわけでもなくて、もともと現代美術とかが好きだったし、自分が表現したいと思ってることがあったりするので、自然と今のような形に。日本画には魅力がたくさんあるので、日本画の画材や表具師さんの力とかも借りながら、いろいろ試しながらやってる感じです」

ちなみに表具に仕立てる面白さを知ったのもこの1年ほどのことだろう。「表具師さんって絵のスタイリストだと私は思っているんですけど、表具の裂地に何を使うかだけでも全然、絵の印象が違ってくる。分かりやすくいえば、自分が描いた絵にお洋服を着せてくれるような感覚。伝統的な形式に寄せることもできるけど、あえてすごくシンプルに仕立てるとか、いろいろ相談しながら遊びができるので、面白いなと思ってます」

1月末からの新鋭選抜展に続いて、3月の「ARTISTS' FAIR KYOTO」への出品も決定している森さん、その作品を観る機会が今年は増えそうだ。

ART

MUSIC

BOOK

MOVIE